

高SSH・探究News

Vol.9

発行日：平成31年4月25日（木）



○ アクティブ・ラーニング・課題研究発表会に参加しました。（新3年次生）

2月24日（日）に、新3年次生が、アクティブ・ラーニング・課題研究発表会（主催：九州工業大学）の課題研究ポスター発表会に参加しました。このたびの発表会では、発展探究等の授業で取り組んだ課題研究の成果を発表する「正課部門」と、科学系部活動などの研究成果を発表する「課外部門」の2つに分かれて審査が行われました。

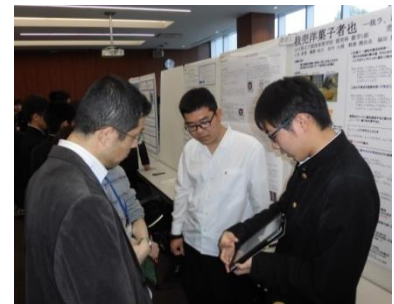
<正課部門 数学>

最優秀賞を受賞

我売洋菓子者也

田中大翔 藤井洸輔

「我売洋菓子者也（我ラ、洋菓子ヲ売ル者ナリ）」について発表した数学班は、3年次に行う旭陵祭（文化祭）のバザーにおいて、お客の需要を考慮した上で効率よく売り上げを向上させる条件を決定するため、線形計画法を用いて数学的に解析した成果を発表しました。数学を用いて身近な課題を解決した研究であったことが評価され、最も優れた研究に与えられる「最優秀賞」を受賞することができました。

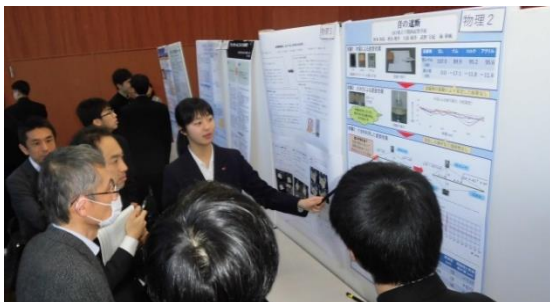


iPadを用いて、解析結果を説明

<正課部門 物理>

音の遮断

秋本裕高 武野宝紀 林華帆
「プレゼンテーション賞」（第2位）を受賞

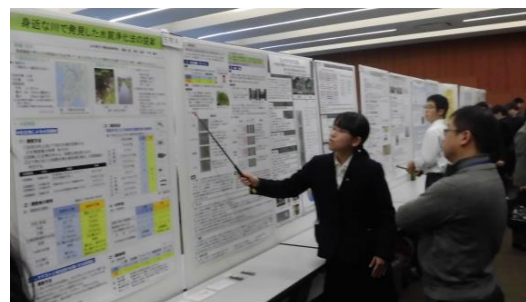


音を遮断した実験について説明

<課外部門 生物>

身近な川で発見した水の浄化法の提案

福田 恵 森下 水咲 千石 陽子
「優秀賞」（2位相当）を受賞



水質浄化法について発表

○ 公民班が、課題研究の成果を下関市長に報告しました。（新3年次生）

3月29日（金）に、発展探究の授業において、公民班の生徒が取り組んできた課題研究の成果を、下関市長に報告しました。公民班は、東京オリンピックの熱気を地方に広げるため、唐戸商店街でのパブリックビューイングや下関市にゆかりのある選手の支援方法などを提案しました。下関市長をはじめとする下関市の職員の皆様からは、生徒が提案した内容を参考にしながら取組を検討していきたいとお話をいただきました。



下関市長から御講評をいただく様子

○ 「西高海峡ディスカバリー」を開催しました。（探究科1年次生）

4月12日（金）に、探究科のオリエンテーションである「西高海峡ディスカバリー」を開催しました。当日は、完成したばかりのセミナーハウスである「旭陵館」でグループに分かれて自己紹介等を行ったのち、バスで唐戸地区にあるカラトピアに移動しました。カラトピアでは、このたび訪問する唐戸地区の施設について、下関市教育委員会教育部文化祭保護課の藤本先生から説明を受けました。藤本先生による講義では、様々な施設の歴史を調べることで



唐戸地区の施設について説明を受ける様子

だけが探究活動ではなく、建築学や経済学など多様な視点から考察することが大切であると説明されました。

午後は、唐戸地区の施設を訪問しました。それぞれの施設では、ガイドの方から丁寧な説明を受けましたが、長年にわたって暮らしてきた下関市にも、これまで知らなかったことがたくさんあることに気付くことができました。



赤間神宮



旧秋田商会ビル



旧下関英国領事館

唐戸地区の施設を訪問したのち、下関市立水族館「海響館」に会場を移し、水生生物の観察に取り組みました。水族館では、フグをはじめとする多様な生物の生態に触れることにより、新たな疑問を感じる機会となりました。



海響館で、水生生物を観察

「科学オリンピック」に挑戦しよう！！



「科学オリンピック」は、全国の高校生のみなさんに科学の面白さと楽しさを体験してもらうためのコンテストです。出場に向けた説明会を開催しますので、興味のある生徒は集合してください。将来につながるヒントを用意して、皆さんの参加を待っています。

日時：5月8日（水）16:50～17:10 場所：物理講義室